



三国中学校だより

【校訓】誠心 自主 創造

— 自ら想像し、考え、行動する生徒の育成—

合言葉：進取果敢



小郡市立三国中学校
第 8 号

令和7年7月18日発行
文責 校長 米倉佳美

1学期が終わりました！ ～ 有意義な夏休みに～

例年よりも短めの梅雨が明け、セミの鳴き声が本格的な夏の訪れを届けてくれています。7月18日（金）、オンライン配信にて特別活動教室（配信スタジオ）と各教室をつなぎ、1学期終業式を行いました。各教室では、広報委員の生徒のみなさんが、配信のための準備を行ってくれました。ありがとうございました。



いよいよ明日から夏休みが始まります。夏休みは、みなさんが自由に使える貴重な時間です。休息も大切にしながら、新しい挑戦や目標に取り組む絶好の機会です。読書や運動、創作活動などを通じて、自分の興味や可能性を広げていってほしいと思っています。

終業式では、私から次のようなことを伝えました。

今日は1学期の締めくくりとなる終業式の日です。4月に新しい学年が始まり、みなさん一人ひとりの学ぶ姿や、それぞれの目標に向かって歩む姿を、先生たちは近くで見守り応援してきました。みなさんは、自分の成長をどのように捉えているのでしょうか。

始業式や入学式の日、「自ら積極的に、失敗を恐れずに取り組もう」という話をしましたが覚えていますか？ この1学期のことを少し振り返ってみたいと思います。

自分が積極的にできたことは何ですか？ 学習への向き合い方、友達との関係づくり、生活習慣の在り方、部活動への取組など、どのような面からでもいいです。心の中でつぶやいてみてください。

積極的にできたこと、積極的というほどではないけどまずまずできたこと、一方で、やろうと心に決めたものの、できないまま今に至っていることがあると思います。

できたことに対しては自分で自分を思いっきりほめてください。「けっこう、やるねえ」「さすがあ」「かっこいいぞ」など、自分にほめ言葉のシャワーをたくさん浴びせるのです。

できなかったことに対しては、まずは、できなかったと自覚できたことを喜んでください。そこからがストーリーのはじまりです。「なぜできなかったのか」「できるようにするにはどうすればよかったのか」が見つかったら、今この瞬間から行動につなげていけばいいのです。

「進取果敢」な姿勢が、素敵で魅力的なみなさんへと導いていくと信じています。

ところで、今、「自分にほめ言葉のシャワーをたくさん浴びせる」ということを伝えました。私たちが普段使う言葉には、目には見えないけれど大きな力があります。どのような言葉を使うかがとても重要です。何気なく発する言葉で自分や他人を勇気づけたり、逆に傷つけたりすることもあります。だからこそ、自分自身や周りの人々に対してポジティブな言葉を選んでほしいと思います。

みなさんが安全で健康的な夏休みを過ごし、さらに成長した姿で2学期にお会いできることを楽しみにしています。

「救命救急講習会」を開催しました! <2年生 保健体育科>

7月14日(月)・16日(水)の2日間、2年生全クラスの保健体育の授業で、救命講習を受講しました。久留米広域消防本部 三井出張所・三国出張所より延べ5名の方を講師としてお迎えし、救命処置についての講話と実技講習を受けました。

「救急車到着までの間にできることがあります」ということで、救急隊の到着を待つ間にできる事として身につけておきたい応急処置を学びました。実技では心肺蘇生法のやり方とAEDの使い方を学びました。胸骨圧迫では、「強く・速く・絶え間なく」を心がけて行いました。また、周りの人たちとの協力体制が必要不可欠であることも学びました。

自転車は安全に乗れていますか? ~大切な命を守ろう!~

三国中学校は丘陵地にあり、みなさんの通学路は登りや下り平坦なところ、とても起伏に富んでいます。特に下りでは、自動車と見まがうほどのスピードで疾走する三国中生を見かけることがあります。もし、少しの段差があったら、ハンドル操作を誤ったら、歩行者と接触したらなどと想像すると怖くなります。自転車での事故は被害が大きく、死亡事故に発展するケースも少なくありません。

1学期中は、地域の方から自転車の乗り方についてご指摘のお電話を何度かいただきました。地域の方が、学校に連絡されるというのは余程のことです。危険な行為を目撃し、「これは伝えておかないと重大な事故をおこしてからでは遅い」と、心からみなさんのことを心配してあるということです。自分に思い当たることがあるならば、これからは必ず自転車の乗り方を改善してください。

三国中では、「自転車通学申請書・自転車通学者交通遵守宣言書」を4月に提出していただいています。これは「交通ルールを守り、安全に通学等をしてくれるなら自転車の利用を認めます」ということです。安全に自転車を利用できない人は、そもそも申請書を出していないはずで

◆スピードを出しすぎていませんか?

◆並進や横に広がっての運転をしていませんか?

※ 自転車通行可の歩道でも並進はできません。

◆交差点ではスピードを落としたり、一時停止したりして安全確認していますか?

◆ヘルメットはあごひもをしっかり締めてつけていますか?

◆歩行者や小さな子ども、高齢者に気をつけて優先する運転をしていますか?

<保護者のみなさまへ>地域懇談会へのご参加ありがとうございました

7月17日(木)19時から、地域懇談会を開催しました。昨年度まで行っていた全体講話を今年度は行わず、各学団に分かれての懇談会を行いました。

保護者のみなさまをはじめ、日頃から三国中の教育活動にご尽力いただいている地域のみなさまにお集まりいただきました。各地域の実情に応じたテーマを設定し、地域と保護者を共通の話題でつなぐことで校区全体のつながりを深めていきました。

ご参加していただいたみなさま、お忙しい中、誠にありがとうございました。また、PTA地域代表委員のみなさまには、事前の打ち合わせや当日の運営等、大変お世話をおかけしました。